

エコアクション 21

環境活動レポート

活動期間

平成22年3月21日～平成23年3月20日



株式会社 **エミヤ**

平成23年6月20日

目 次

1 . 環境方針	1
----------	---

2 . 事業活動の概要	2
-------------	---

3 . 環境目標と実績	3
-------------	---

4 . 環境活動の取組内容	6
---------------	---

5 . 環境活動の取組記録	7
---------------	---

6 . 環境法規の遵守状況と関連事項	10
--------------------	----

(1) 環境法規の遵守状況

(2) 環境法規違反による訴訟の有無

(3) 環境法規に関連した苦情要望等の有無

7 . 代表者による見直し結果	
-----------------	--

1 . 環境方針

基本理念

株式会社エミヤは、電気設備資材の卸売業として、電気工事業界・通信業界・住宅業界へ照明器具をはじめとする電気設備機器・住宅設備機器を提供してまいりました。これらの事業活動は、オフィスビル・公共施設・住宅などの建築物や道路・通信網などの社会基盤整備へと直結しており、資源やエネルギー消費に及ぼす影響は多大です。従って、環境負荷低減への取り組みが当社の果たすべき社会的責任と認識し、継続的な環境負荷の軽減に努め、社会に貢献します。

行動方針

- 1 . 資源とエネルギーの消費、廃棄物の排出状況などを把握して、環境に与える負荷の軽減を継続的に実施していきます。
- 2 . このために環境マネジメントシステムを確立し、見直しを行って、その継続的な改善を行い維持します。
- 3 . 省エネルギー・省資源対応の電気設備資材を販売することにより、低環境負荷社会の構築に貢献します。
- 4 . 事業活動を行うにあたって、関連する環境の法規、条例及びその他の規制事項を厳守します。
- 5 . 全員参加による環境保全活動を実施します。

平成20年12月22日

株式会社 **エミヤ**
代表取締役社長 **三神 司**

2 . 事業活動の概要

【1】事業所名 及び 代表者

会社名 株式会社 エミヤ
代表者名 代表取締役社長 三神 司
所在地 〒003-0030
北海道札幌市白石区流通センター7丁目8番1号
U R L <http://www.emiya.com/>

【2】環境管理責任者 及び 担当者

環境管理責任者 吉原 陸郎
事務局責任者 埴田 奈津子

【3】事業内容

電気工事材料及び建築資材の販売、家庭用電気製品・電気通信機器空調機器の販売、
暖房機器・昇降機器・衛生・給排水設備機器の販売

【4】事業規模

活動規模 平成22年度 (平成22年4月～23年3月)
売上高 65億5百万円
従業員 108名
床面積 7,691.02㎡

【5】対象事業所

札幌	〒003-0030	札幌市白石区流通センター7丁目8番1号
釧路営業所	〒085-0003	釧路市川北町4番17号
苫小牧営業所	〒053-0006	苫小牧市新中野町3丁目6番11号
函館営業所	〒041-0811	函館市富岡町2丁目41番地17

小樽営業所は、平成24年度より対象とします。

3 . 環境目標と実績

当社における環境目標と実績は下記の通りです（2010年度 H22.4月～H23.3月）

電力使用量（全社）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ～H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ～H23年3月20日		結果
電力使用量(kWh)	203,500	前年比 ▲2%	204,252	+0.4%	×

ガス使用量（札幌・釧路・函館）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ～H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ～H23年3月20日		結果
液化石油ガスLPG(m ³)	3,398.6	前年比 ▲2%	4,056.5	+19.4%	×

灯油使用量（札幌（倉庫のみ）・釧路・苫小牧・函館）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ～H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ～H23年3月20日		結果
灯油使用量(ℓ)	7,616.03	前年比 ▲2%	7,126.7	▲6.4%	

ガソリン・軽油使用量（全社）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ～H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ～H23年3月20日		結果
ガソリン・軽油使用量(ℓ)	58,771.38	前年比 ▲2%	62,863.1	+7.0%	×
ガソリン・軽油使用量(ℓ)/台	1,964.01	前年比 ▲2%	1,847.04	6.0%	

一般廃棄物排出量（全社）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ～H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ～H23年3月20日		結果
一般廃棄量(m ³)	128.70	前年比 ▲2%	113.03	▲12.2%	

水道排出量（全社）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ~H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ~H23年3月20日		結果
上下水道 (m ³)	1,524	前年比 ▲2	1,573	+3.2%	×

コピー用紙使用量（全社）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ~H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ~H23年3月20日		結果
コピー用紙使用量 (kg)	-	設定なし	2,204	-	-

環境配慮商品の販売（全社）

項目	64期実績(2009年) H21年3月21日 ~H22年3月20日	65期 目標数値	65期実績(2010年) H22年3月21日 ~H23年3月20日		結果
電球型蛍光ランプ (本)	23,020	前年比 7%	33,365	+44.9%	

《評価》

電力使用量の削減

札幌・函館で目標を達成することはできませんでした。

昼休み・退社時の消灯、電化製品の待機電力カットを徹底し、取り組んでいきます。

ガス使用量の削減

札幌のみ目標を達成することはできませんでした。

冷房の設定温度27は守りましたが、例年のない猛暑により、こまめな切替ができなかった結果と思われます。来期は目標達成を目指して取り組んでいきます。

灯油使用量の削減

目標を達成することができました。引き続き削減を心がけます。

ガソリン使用量

目標を達成することができました。エコドライブを心がけ、引き続き取り組んでいきます。

一般廃棄物排出量の削減

目標を達成することができました。ゴミの分別を正しく行い、ゴミを減らす努力を行います。

水道使用量の削減

節水を心がけましたが、札幌と函館で目標を達成することはできませんでした。

コピー用紙使用量の削減

今期は目標を設定しませんでした。
来期も裏紙の使用、両面コピーを徹底し、コピー用紙の使用量を減らしていきます。

環境配慮商品の販売

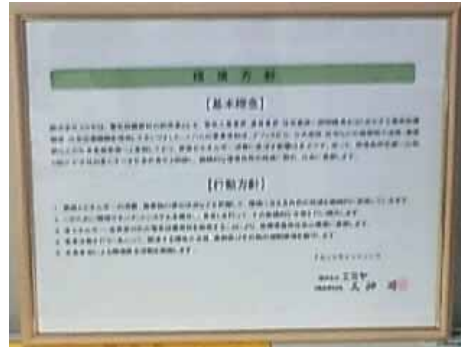
前年比を大きく上回りました。全社で更なるUPを目指します。

4 . 環境活動の取組内容

二酸化炭素排出量の削減		
環境目標	取組内容	実施詳細
電力使用量	照明の節電	昼休み・退社時・使用していない場所の消灯
		事務所蛍光灯の照度調節
		不要箇所の光源取り外し
	電化製品の節電	融雪電力の節電
		天井ヒーターのこまめな切替
		トイレ便座のフタを閉める
		トイレ便座ヒーター夏場(6~9月)OFF
		トイレ温水夏場(6~9月)OFF
		トイレパネルヒーター禁止
		トイレジェットタオル禁止
		空気清浄機...不要時の電源OFF
		使用しないパソコンの電源OFF
		電気ヒーターのこまめなOFF
		コピー・FAX複合機を節電モードに保つ
電気温水器の温度調節 夏場OFF(6~9月)・冬場40(10~5月)		
ガス使用量 灯油使用量	冷暖房の適切な使用	冷暖房の温度設定 夏場27(6~9月)・冬場23(10~5月)
		使用しない場所は冷暖房を止める
ガソリン・軽油使用量	省エネ運動の励行	エコ運転の励行(小冊子「エコドライブ10か条」配布)
		日報管理(走行距離)
		暖機運転は最小限にする
一般廃棄物排出量の削減		
環境目標	取組内容	実施詳細
事業系一般廃棄物	資源の保全	分別処理を行い、資源ごみを確実に再資源化することにより、排出量を削減する
		ミスコピー・ミスプリントは裏面を利用する
		両面コピーを使用する
		図面・見積は、メールでやり取りをする
		古紙類・空き缶・ペットボトル・空きビンに分別
水道使用(排出)量の削減		
環境目標	取組内容	実施詳細
水道排出量	節水意識の向上	節水を啓発する表示を行い、水道水の抑制を図る
		食器洗いや手洗いの際、水を出したままにしない
		洗濯の際の水位調節
その他		
環境目標	取組内容	実施詳細
環境配慮商品の販売	電球型蛍光灯	省エネ・省資源等の商品の販売・PRを推進

5 . 環境活動の取組記録

環境方針の配布と社内提示



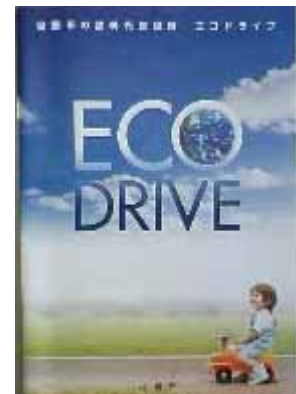
二酸化炭素排出量の削減



トイレジェットタオルの禁止



トイレ便座のフタを閉める



エコ運動の励行
「エコドライブ10か条」の配布

一般廃棄物排出量の削減



裏紙（再利用）・古紙の分別（古紙は専門業者へ）



産廃の分別

水道排出量の削減



節水表示（水道蛇口）



節水表示（トイレタンク）

環境活動

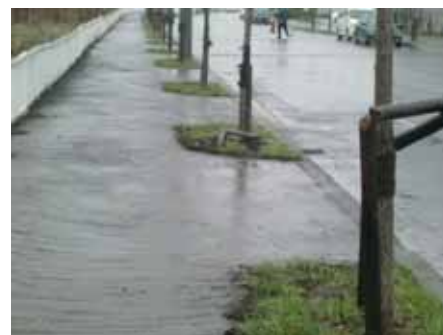


ペットボトル・スチール缶・ピンの分別

ペットボトルのキャップ寄付
（苫小牧）

古紙をトイレトペーパー
にリサイクル（苫小牧）

H22 年度回収量 4,560 kg
トイレトペーパー5 ケース還元



事業所周辺の清掃を積極的に行っています（札幌）

消防訓練（2010.8.11：札幌） 対応手順に基づき、年1回実施しています。



部署ごとの勉強会（毎月部署会議にて）

メールで情報配信



ECOライフのご提案「なっとくガッツ展 2010」開催（2010.7.21～22）



6．環境法規の遵守状況と関連事項

(1) 環境法規の遵守状況

環境法規の適用の有無に関しては、法規、条例を調査し、当社の事業活動の範囲から関連法則を抽出している。当社の事業活動に該当または関連している法律は、条例については、その規格の内容と要求事項並びに当社が実施すべき活動内容を記載した登録簿を作成し、これに基づいて当社の環境活動を実施している。

環境法規について違反はなかった。

(2) 環境法規等違反による訴訟の有無

環境法律等違反による顧客・地域からの訴訟は現在まで発生していない。

(3) 環境法則に関連した苦情・要望等の有無

顧客・地域・利害関係者からの環境関連の苦情・要望等の事例は現在まで発生していない。

7．代表者による全体評価と見直し結果

23年度環境活動計画について

- 1．各項目を継続し、1%削減を目標とする。
- 2．ミス・ロス削減活動を行い、環境負荷低減を行う。
- 3．環境製品の提案・販売による外部貢献として以下2製品を目標に取り入れる。
電球型蛍光灯 28,000個、LED電球 7,000個、合計35,000個
その他環境製品の提案販売に注力する。
- 4．新エネルギー利用として23年3月に導入した太陽光発電設備の運用を行う。